平成19年度岩美町住民参加型市場公募地方債

要杯と取扱金融機関が決定しました!

みなさんからの応募内容と岩美中学校の特色などを考慮し、愛称を下記のとお り決定しました。多数のご応募ありがとうございました。

また、町内金融機関から募集取扱業務に関する企画案を募り、選考した結果、 募集取扱金融機関を下記のとおり決定しましたので併せてお知らせします。



称

若 鷲 債 (わかわしさい)

本債は、平成20年3月完成予定の岩美中学校整備事業(本年度は体育館、柔剣道場、 プールが対象)のために使われます。「若鷲(わかわし)」は、夢と希望をもって未来 へとはばたく生徒の象徴として、中学校の校章のモデルとなっており、校歌にも出て きます。岩美中学校が町民のみなさんから愛され、町の未来を担う生徒たちがこの施 設で健やかに成長するようにと願いを込め、「若鷲債」わかわしさい)」と名付けました。

募集について

若鷲債は、岩美町が直接町民のみなさんから資金を調達するもので、5年後に一括で お返しします。国債と同様、年2回利息をお支払いします。平成20年2月中旬に募集 を開始する予定ですが、その他詳細は、広報いわみ2月号、町ホームページ及び鳥取 銀行ホームページにて後日お知らせいたします。

募集取扱金融機関 株式会社鳥取銀行 (岩美支店)

新校舎完成イメージ

若鷲債の発行におきましては、町民のみなさんにご理解とご協力をいただき、ご購入の検討をいただ きますようよろしくお願いいたします。

問い合わせ先

財務課 財政係

2773-1413

納付期限は、1月31日(木)

集後記

新年明けましておめでとうございま す。今年も「広報いわみ」をよろしくお 願いします。さて、今年は"虎"年では なくて、子年です。表紙も岩美町の民芸 品「木彫十二支」の子で飾ってみました (本当は12月中に正月らしい写真が撮 れなかったので苦肉の策ですが…)。

区切りのいい平成20年で、末広がり の200八年ということで、何か良い事 がありそうな気がしますね。町民の皆様 (とTファン)にとっていい1年なりま すように!

炭美の神社と獅子たら



浦富の安木弘行さん(時計店経営)がこの度、町内の神 社や獅子舞の様子をまとめた写真集「岩美の神社と獅子た ち」を実費出版しました。安木さんは浦富麒麟獅子舞保存 会の代表で、また、写真愛好家のグループ「フォトクラブ media95」のメンバーとして活動しており、県東部や但馬地 域に伝わる麒麟獅子舞に興味を持ったことから、町内各地 区の神社の祭に足を運び、奉納される獅子舞の様子を撮影 してきました。

「地元に伝わる貴重な文化を写真に残し、後世に伝えた い」との思いで、今回写真集を150部作成し、町や公民館、 知人などに配布しました。